

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査**

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
台湾	6
香港	6
シンガポール / マレーシア / フィリピン / インドネシア	7
米国 / カナダ	8
欧洲	9

この文章は情報提供を目的としており投資助言とはみなされません。また、この文章で言及されている会社の証券購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited,f/k/a iReallity Group Limited、及びその関係会社はこの文章に記載されている情報の正確性や完全性に着いていかなる表現も致しません。

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査**

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

週間ハイライト

国際

インターネット

- Microsoft は海賊版対策の技術、教育、施行イニシアチブの拡大を目的とした **Windows Genuine Advantage** の機能を 25 カ国語に増やすことを発表した。このイニシアチブは 9 月に、英語を公用語とする人を対象に乗り出した試験的プログラムである。このプログラムでは、使用している Windows が不正にコピーされた海賊版かどうかをチェックすることが可能である。Windows が不正にコピーされた物であった場合には、ソフトウェア業者からの払い戻し或いは新しいコピーを求めるなどを勧めている。Microsoft では、2 月 7 日に 20 の言語使用者を対象としたプログラムに拡大する。この拡大に伴い、Download Center の使用を希望する場合、Windows のノルウェー語やチエコ語、簡体字中国語版使用者には試験的プログラムに参加するよう求められる。2005 年下半期には、Windows Download Center や Windows Update を使用する際は Windows Genuine Advantage プログラムへの参加が必要条件となる。Microsoft では、全ての顧客に Windows XP Service Pack といった重要なセキュリティ・アップデートの提供を継続するとしている。

モバイル / 無線通信

- Strategy Analytics の調査によると、Nokia と Motorola が第 4 半期の市場占有率を再び上昇させていることを示している。Nokia の市場占有率は昨年の第 4 半期の 30.7% から 33.1% に回復し、これは営業利益率を下げるまでの値下げに起因する。Motorola は第 3 四半期において辛うじて 2 番目の座を維持しており、市場占有率が 13.9% から 15.9% に上昇。この数字は、新しい携帯電話の強力な商品構成に基づいたものであった。またこの調査では、世界的な携帯電話の売上が 2004 年には 6 億 8400 万米ドルに達したことがわかっており、これは 2003 年と比較して 32% の伸びとなっている。しかし、2005 年には、携帯電話の売上の伸びは鈍るとしている。

韓国

インターネット

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

- ・ 中央銀行によると、韓国ではモバイル・バンキングの利用が急増している。その数は韓国におけるインターネット・バンキング利用者数の 7% 近くに昇る。韓国銀行によると、2004 年末には 20 の商業銀行などから勧められたインターネット・バンキング利用者は、昨年より 6.7% 増の 2,420 万を記録した。

モバイル / 無線通信

- ・ SK Telecom は、純利益が昨年の 4 億 2240 万米ドルから 3 億 3,700 万米ドルに減少したことに伴い、四半期の利益が 3 度連続で下落したことを発表した。SK Telecom の営業利益も 6 億 7,600 万米ドルから 5 億 7940 万米ドルに減少し、その一方で売上は 24 億米ドルと 0.2% 増加。韓国政府が昨年、加入者に対し番号を変更せずに KT Freetel 或いは LG Telecom への切り替えを可能にした事により、SK Telecom では海外展開やインターネット・サービスの展開を試みている。
- ・ SK Telecom は米国でモバイル・サービスを提供するため、Earthlink とのジョイントベンチャーに乗り出した。この提携により、両企業はジョイントベンチャーの SK-Earthlink に対し、3 年間でそれぞれ 2,200 万米ドルを出資する。Earthlink は 4 番目に大きな米国のインターネット・サービス・プロバイダーである。現在、SK はデータ・ローミングやビデオ・オン・デマンド方式、テレビ電話といったサービスを促進するため、米国で 2 番目の無線通信事業者 Verizon Wireless と戦略的提携をしている。SK Telecom では、4 人に 3 人が携帯電話を所有していることにより減速化している韓国の携帯電話市場の成長に伴い、収益を伸ばすため海外市場に注目している。

中国

インターネット

- ・ 中国オークション・ポータルの Taobao.com は、中国本土の運営にさらに 1 億米ドルを投入するという e-bay による発表に続き、香港でサービスを展開した。Taobao によると、新しいサービスでは香港の小企業が中国本土に住む顧客のオークションサイトにアクセスすることが可能となる。Taobao には 430 万の登録ユーザーがあり、最も良く売れる製品は化粧品や洋服、電子機器と幅広い。
- ・ Sina.com や China.com といったいくつかの有数のゲートウェイを含むおよそ 1000 の中国ウェブサイトやメディア集団は、オンライン広告の効率と正確さの改善を目的とし

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

た新技術の適応と育成のため、提携を結んだ。情報は、「(対象となる)広告に最も関心のある人のみを対象に宣伝を行う」ために技術を供給する、北京の TIXA Internet Technology によって提供される。オンライン広告は、ウェブサイトにおいて最も利益が得られるビジネスである。TIXA Internet Technology では、企業にとっては自社の広告をクリックされない限りは無料であるとしている。

- **Yahoo!China** は劇的な転換を経験している。そしてそれは、6 年ほど前にインターネット最大手の **Yahoo!** によって設立されたばかりの企業であることを考慮すると、目覚しい発展を遂げたと言える。中国のサーチエンジン市場の報告によると、19.6% の市場占有率を有し、サーチ・ウェブサイト Yisou.com が市場においてランク付けで 2 位であった。1 位が 32.9% の市場占有率を有する国産サーチエンジン・サービスの Baidu.com であり、3 位が市場占有率 21.2% の Google であった。これまで **Yahoo!** は、Sina や Sohu.com、Baidu.com などの中国企業にポータル事業やオンライン広告、サーチエンジン・サービスの提供の面で遅れをとっていた。**Yahoo!China** は、e メールやインスタント・メッセージの分野においても地歩を得た。
- **China Finance Online** は、2004 年には純収入が 229% 伸びとなり、同第 4 四半期には純収入が 160 万米ドルから 200 万米ドルに増加したことを発表した。中国オンライン財務情報の大手であると同時にデータ・プロバイダーとして上場している **China Finance Online** によると、純収入の増加は加入者一人当たりの平均受信料と加入者数が増加し続けていることが主な理由であるとしている。

メディア、娯楽、ゲーム

- 若者に悪影響を及ぼすと見られる物に対処するためのキャンペーンの一環として、中国は 50 種類の電子ゲームを禁止した。このキャンペーンはコンピュータ・ソフトウェアを厳重に取り締まるだけにとどまらず、いわゆる海賊版に関しても詳しく調査する。禁止された 50 種類のゲームのうち、26 種類が海賊版ソフトウェアである。禁止されたゲームには FIFA Soccer 2005 や Microsoft の Age of Mythology が含まれる。政府によると昨年、中国ではポルノ物を含む約 2300 万本の海賊版が押収され、412,000 の出版社と書店が廃業したことを報告した。2003 年までにオンライン・ゲーム・プレーヤーが 1,380 万人に達し、それに伴い、関連製品やサービスの売上は 1 億 5700 万米ドルに昇ったとしている。中国のインターネット人口は昨年末の時点で 940 万人に昇り、そのうちの 30% は学生であるとされている。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

- ・ 世界大手のインディーズ音楽の配信・マーケティング会社である The Orchard は、**Asia Markets Development Limited(AMDЛ)** と新たに提携したことを発表した。提携したことにより、AMDЛ は中国や他の極東音楽地域から最良のインディーズ音楽を発信できるよう支援する。AMDЛ はアジア・コンテンツの保護を目的に設立された。AMDЛ は、中国や香港、台湾から輸入した音楽や他の知的財産の海外への配信を確立することに取り組む。
- ・ **Xinhua Finance** は、全額出資の子会社である **Mergent** が製品提供を拡大したことを発表した。新しい製品は、成長するヘッジファンド市場に重要なデータを送るための新サービスに乗り出したことに伴うものである。新たな試みの重要な要素は、Mergent の BondSource and EventData 情報サービスであるとされている。このサービスは、ヘッジファンド・ポートフォリオ・マネージャーやアナリスト、トレーダー、内勤職員に対し、業界において正確にいち早く、利用しやすい金融情報の入手を可能にすることが見込まれる。Mergent は全世界の企業・財務情報の大手プロバイダーであり、2004 年 6 月に **Xinhua Finance** に買収された。

半導体

- ・ Intel は、**Shenzhen Donjin Communication Tech** によって知的財産を侵害したとされることに関して 790 万米ドルの損害賠償を求めていた米国の企業とともに、**Donjin** に対し、訴訟を起こした。Intel によると、Donjin は版権のあるソフトウェアを複製し顧客に配布したことにより、Intel Dialogic ボードにおけるコンピュータ・テレフォニー・アプリケーションを有効にするヘッダー・ファイルのユーザーの使用を可能にしたと主張している。米国の企業は北京に対し、中国本土で事業利益を得ている海外企業のために著作権保護を改善するよう強く要求している。

通信

- ・ **China Telecommunications Group** では今年、収益の伸びが 6% にまで落ちることを見込んでいる。China Telecom は、拡大の機会に関して香港や海外にある大手通信事業者と交渉中であると言われていた。China Telecom 当局によるこのコメントは、ライバルの **China Network Communications Group** が PCCW 株式の 20% を獲得するために、1 億米ドルで契約したことを表明した後に発表されたものである。また、同当局はこれまでの成長率を維持しつつも、China Telecom の中国の固定電話事業は成長しつづけると述べたと伝えられている。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

台湾

半導体

- **Taiwan Semiconductor Manufacturing Co(TSMC)**は、2003 年には年間を通して純利益が 95.3% 上昇の 30 億米ドルに達し、売上も 26.8% 上昇の 80 億米ドルとなつたことを報告した。しかし、第 4 四半期には TSMC の純利益が 9 月までの 3 ヶ月間と比較し、8 億 7730 万米ドルから 6 億 9,500 万米ドルにまで減少したと述べた。TSMC では、第 4 四半期の収益が減少したのは主にウェハーの出荷が 8.5% 減少したことに加え、台湾通貨に対し米ドルが 2.9% 下落したことが原因であると説明している。TSMC は世界大手の接触性マイクロチップ・メーカーであるとされている。
- **ASE Test Limited** では、4,100 万米ドルの連結純収入を公示した。この数字は、前期と比較した場合、前年比が 1.5% 減少し、連続して 18.8% 減少したことを示している。2004 年の第 4 四半期には、ASE Test Limited の収益が前年同四半期と比べて 17.6% 増加し、前四半期と比べると 9.4% 減少した。

モバイル/無線通信

- 台湾の **Hon Hai Precision Industry** の携帯電話端末製造会社であり、香港で上場することによって利幅を 4 億 3300 万米ドルに引き上げることを目標としている **Foxconn International Holdings** は、投資家に対し自社の目論見書の中で、Foxconn の利幅はさらに減少する可能性があると警告している。多くの携帯電話製造業者と同様に、Foxconn では製品構成の変更や同業他社による価格引下げにより、利幅が急落している。Goldman Sachs と UBS の両社は、この先 2 年間は Foxconn の利幅は引き続きむしばまれると予測している。市場は Foxconn を時価総額 26 億米ドルから 33 億米ドルで評価している。

香港

メディア、娯楽、ゲーム

- **Television Broadcast(TVB)**は、**Hutchison Global Communication** のケーブル・ネットワークにサテライト有料放送サービスを配信するための連携協定を結んだことを発表した。Hutchison は、香港の 4,000 戸のビル或いは 120 万世帯にサービスを提供して

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

いる。TVB の Galaxy では、今年の末までに exTV の範囲を 200 万世帯に拡大することを計画している。City Telecom の Hongkong Broadband Network は、オープンにされたインターネット・プラットホームに基づいたサービスであるため、放送ライセンスがなくても有料放送サービスの提供が許可されている。PCCW の Now Broadband TV は、すでにインターネット上において有料放送サービスを提供するためのライセンスを獲得している。30,000 人の有料放送顧客を持つ Galaxy は今後もサテライトやブロードバンド放送を通じて引き続きサービスを提供すると述べている。

通信

- ・ 米国の海底ケーブル事業者である Global Crossing は、New World Telecom(NWT)を通じて香港で自社の通信サービスを売却すると述べた。本契約により、Global Crossing は NWT にマーケティング部門とサービスセールス部門を譲渡し、NWT は Global Crossing のサービスを自社ブランドとして提供する。米国企業は、年間 3 億米ドルと推定される対事業所サービスを提供するために、NWT の接続を利用する。Global Crossing と NWT では、収益分配契約の詳細の公表を差し控えた。

インターネット

- ・ Midland Realty(Holdings) は、オンライン教育サービス・プロバイダーの EVI Education Asia における株式の過半数を取得したことを発表した。EVI は成長企業市場に上場している。Midland が株式を取得したことにより、ライセンス・サービス産業における財産権代理人などを対象としたオンライン訓練プログラムの展開を可能にする。

シンガポール / マレーシア / フィリピン / インドネシア

モバイル / 無線通信

- ・ マレーシア最大の携帯電話会社である Maxis Communications は、4 月中旬までにインドネシアの PT Natrindo 社株の 51% を購入する予定であることを発表した。
- ・ シンガポールとマレーシアは、通信機器のために相互承認協定（MRA）を結んだ。本契約により、両国市場に通信機器を持ち込むための価格と所要時間が削減される。また本契約により、両国からの通信輸出業者の市場参入への機会を増やし、このよう

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

な通信機器をより手頃なものにするだけでなく、顧客にとってこれまで以上にアクセスしやすくすることが見込まれる。

米国 / カナダ

モバイル / 無線通信

- **InfoTrends/CAP Ventures** によると、2004 年末には米国のインターネット利用者の 20% 近くがデジタルカメラ付き携帯電話を所有していると述べた。携帯電話製造会社では、高解像やより質の高い光学に加え、イメージデータを移動しやすくするための Bluetooth、可撤性メモリといったオプションを導入することにより、カメラ付き携帯電話の容量は今後も増えつづける。また **InfoTrends/Cap Ventures** の調査によると、現在カメラ付き携帯電話を持っていない消費者の 27% は、次に購入する携帯電話としてカメラ付き携帯電話に高い関心を示しているとしている。

通信

- カナダの **Nortel Networks** は、通信機器とネットワーク・ソリューションにおけるジョイントベンチャーを確立するために韓国の **LG Electronics** と共同事業に参入した。このジョイントベンチャーでは、W-CDMA 技術に基づいた 3G ワイヤレス・ネットワーク向け通信機器の開発・製造に焦点をあてる。Nortel は 150 力国におけるモバイル市場に無線通信機器やソリューションを供給している。LG Electronics は、3 番目に大きなフラットテレビ画面向けプラズマ・ディスプレイ・メーカーであり、世界で 5 番目に大きな携帯電話機メーカーでもある。
- AT&T の市場占有率は、**SBC Communications** がかつては有力な米国の電話ブランドの獲得を少なくとも 150 億米ドルで計画しているという報告が広まった後、7% 以上上昇した。AT&T には現在、3,000 万人近い長距離顧客がいるのに対し、SBC は約 5,000 万人の市内電話顧客を持っている。
- **Verizon** は昨年、15 億米ドルの損失を出したのに対し、今年は 30 億米ドルの収入を得たと述べた。Verizon Communications と Vodafone Group のベンチャー企業である **Verizon Wireless** では、第 4 四半期に営業利益と収益が目覚しい加入者の増加により上昇したことを報告した。また、**Verizon Wireless** ではテキスト・メッセージやモバイルネット・サーフィンといったデータ・サービスが 3 億 5900 万米ドルに上昇したと述べ

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2005 年 1 月 23 日から 2005 年 1 月 29 日の週

た。

インターネット

- **Yahoo!**は、ユーザーが検索結果をパソコンから携帯電話に送信することを可能にするローカル検索サービスにおいて、新機能を展開したことを報告した。このサービスは、Cingular Wireless/AT&T Wireless や Verizon Communications, T-mobile USA, Sprint and Nextel Communications によって提供されるモバイル・サービスの加入者向けに米国でのみ利用可能である。Yahoo!では、このサービスの料金は無料であるとしているが、通信事業者ではテキスト・メッセージの受け取りを終了する際に料金を請求する可能性がある。

欧州

インターネット

- **Philips Electronics** は第 4 四半期の収益に関し、純利益が昨年の 7 億 7820 万米ドルから 6 億 4820 万米ドルにまで減少したことを発表した。しかし、これはアナリストの予想の範囲内である。同社では、今後 6 ヶ月以内に最大 9 億 7610 万米ドルの自社株買戻し計画を実行すると述べた。その資金をもとに、6 億 5070 万米ドルは減資に、そして 3 億 2530 万米ドルはヘッジとオプションプランにあてられる。アナリストは、家電製品や医療システム、照明器具の安定した業績に満足していると伝えた。

ソフトウェア

- **SAP AG** の第 4 四半期の収益が 29% 増加し、第 4 四半期の利益が昨年の 5 億 4670 万米ドルから 7 億 0510 万米ドルに上昇したことを発表した。ドイツ系企業である SAP AG によると、収益に関しても昨年の 28 億米ドルから 31 億米ドルに増加したと伝えている。また、SAP は昨年の 32% の米国市場占有率から 38% に上昇し、四半期を締めくくったと述べた。米国ソフトウェアの第 4 四半期の売上は 27% 増の 4 億 1400 万米ドルになった。欧州ソフトウェアの売上も 7 億 5500 万米ドルになったことが伝えられている。